



教育目標

「自分を育て 人とつながり 自己実現する児童生徒の育成」

甘日市市小中一貫教育

愛称 まなびの森

吉和学園

甘日市市立吉和小・中学校



校訓

小学校 正しく やさしく たくましく
中学校 誠 実

避難訓練を実施しました。

1月29日（木）・2月6日（金）に避難訓練を実施しました。29日は、大雨洪水の避難訓練で、吉和地域の避難所の場所や土砂災害警戒区域に応じた避難について吉和支所の安藤様に講話をいただきました。6日は、地震による火災の避難について、吉和消防団の方々から、全児童生徒に対して消火訓練と煙体験を、また、統括分団長の小田真様にも講話をいただきました。実際に消火器をもっての体験に、生徒は緊張感をもって体験できたと話していました。また、煙体験では、実際に体の高さを変えて進んでみると、立った姿勢では前が見えにくいほど煙が濃く、低い姿勢になると視界が開け、呼吸もしやすくなることに驚きました。頭では分かっていたつもりでも、体験して初めて「低い姿勢で避難すること」の大切さを実感しました。いざという時に落ち着いて行動できるよう、今回の学びを今後の生活にも生かしていけるよう、日頃から防災意識をもって過ごすことの大切さを学ぶことができました。このような体験を積み重ねていきたいと思っています。

避難訓練開催にあたり、日程を合わせてくださった安藤様、吉和消防団の皆様、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



3月の下校時刻について

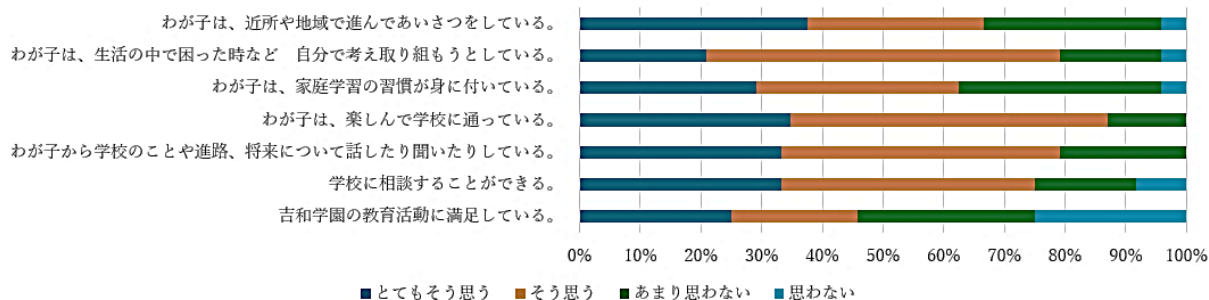
今年度も学習指導要領に示されている年間標準時数を実施できる見通しとなりました。そこで、3月は、個別の学力保障や部活動、児童生徒会活動の時間を確保するため、全学年5校時終了後下校とさせていただきます。今年度の課題を受けて、学力保障や、地域に開かれた学校づくりを行うための手立てや行事も計画しているところです。ご理解の上、ご協力のほどよろしくお願いします。

★第3回 学校運営協議会 ◆

2月10日（火）は参観日・学級懇談、その後学校運営協議会がありました。運営協議会では、確かな学力の育成に向けて、学校全体で学習規律の共通理解と徹底を進めていくことへの期待と、児童生徒のよりよい学習環境づくりのため、必要に応じて保護者と連携を図りながら、学校と地域が協力して取り組んでいくことが望ましいとのご意見をいただきました。また、今年度は児童生徒の良さを認め合う関係づくりの向上が見られたので、来年度に向けて、お互いの課題について指摘し合い、素直に認めながらお互い切磋琢磨していける関係づくりを目指してほしいとのご意見もいただきました。児童生徒が安心して過ごせる学校となるように、絆が深まる取組を引き続き実施していきます。開かれた学校づくりに対しては、課題や問題が生じた際には、児童生徒のみならず保護者への初期対応を迅速に行うこと、合わせて教職員間の情報共有を一層徹底し、組織的に対応していく体制づくりに期待を示して頂きました。協議会での意見を真摯に受け止め、教職員と保護者、地域が一体となって吉和学園が発展していけるように取り組んでいきますので、これまでと変わらぬご理解とご協力をお願いします。

保護者、地域の皆様には、今年も地域連携や地域学習などで色々と力になっていただきました。本当にありがとうございました。来年度も引き続きよろしくをお願いします。

第2回 学校評価アンケート



◆ 9年生を送る会 ◆



2月16日（月）に、9年生を送る会を行いました。児童生徒会執行部のメンバーが中心となり、7・8年生が会の企画・運営を行いました。会の中では文字あてゲームや、ペア探しゲームで大いに盛り上がりました。最後は、在校生が作成した思い出ビデオを鑑賞し、9年間の学校生活を振り返りました。この日の楽しい出来事も吉和学園での思い出の一つとして胸に刻み、卒業後もそれぞれの道で頑張りたいと思います。

